

大教会の諸活動

▼月定例行事▲

4日	岡心勇隊佐賀地区
6日	大教会ひのきしん (岡谷・眞世・南淵)
8日	岡心勇隊奈良中和
9日	岡心勇隊五條橋本 (あやの台)
13日	岡心勇隊八幡地区
15日	大教会ひのきしん (道弘)
18日	岡心勇隊大阪地区
21日	大教会ひのきしん (相嘉)
22日	祭典準備ひのきしん
22日	大教会ひのきしん (表野・飛鳥川・岡秋)
22日	大教会役員会議
22日	婦人会伏せ込みひのきしん
23日	大教会月次祭
23日	婦人会話所ひのきしん
23日	大教会ひのきしん (東松浦・西北)
24日	大教会ひのきしん (東松浦・西北)
25日	話所ひのきしん日
26日	本部月次祭
30日	岡心勇隊姪浜会場
第一日曜日	おぢば伏せ込み団参 (午前中)

▼その他の行事予定▲

7月
26日 登殿参列
27日 こともおぢばがえり
※期間中の27日～8/1日には、岡話所で「ふれあい広場」を開催。詳細、申し込みは所属教会、または岡大教会まで。

8月
11日～15日 学生生徒修養会(高校の部)

教務報

- ◆新任教会長の集い受講者(5月27日～28日)
大和二見 松本直美 松本貴至
- ◆教養掛
7月 杵島 原 秀喜
8月 岡秋 森本喜治
- ◆教会長任命講習会受講者(6月10日～14日)
警固 田原太郎
- ◆教会長資格検定講習会修了者
(5月27日～6月16日)
南阿太 芝田善展
- ◆修養科第981期修了者(5月27日付)
須光 光武健太
- ◆別席願(5月16日～6月15日受付分)
福門 森田ゆり

岡大教会連絡報

立教一八六年 七月号 (六月二十三日発行)

岡大教会ホームページ



oka.or.jp
発行所 高市郡明日香村岡 395
〒634-0111
天理教岡大教会
電話 (0744)54-2002
FAX (0744)54-3889
E-mail info@oka.or.jp
186.6.23 / 052

POINT

今月のメッセージ 「根と枝葉は連動している」



3年放置していたスパティフィラムに元気がないので鉢から出すと、鉢中根だらけのグルグル巻き状態でした。仕方なく、カッターでバラバラに切って植え直すことに。手荒さに「ゴメン」と言いながら、水をたっぷり与えて日陰に置きました。

夜帰ってスマホのライトで恐る恐る見てみると、ナント!どの鉢もシャキッと立っていました。自然の生命力は人智を超えています。

植物の茎や枝が伸びている時には、根も一緒に張っていきます。地上の見える部分と地下の見えない部分は常に連動しています。(吉田)

教祖140年祭企画 私の年祭活動

今年1月、ふと「毎月一度はおぢばに帰らせていただこう」と思い浮かんだ。「理由は正直わからない。でも、自然と思いついたのがおぢば帰りだった。いま思えば教祖年祭の旬を迎え、教祖がそのように働いてくださったのかもしれない。そう話すのは、森佑真さん(27歳・眞澄分教会ようぼく)。電車を乗り継ぎ、片道約2時間の道のりを、毎月欠かさずことなくおぢばへ帰っている。

本部礼拝場でおつとめを勤め、教祖殿で帰参のお礼を申し上げると、そのまま15分ほど「教祖に話しかける」という佑真さん。ひと月の出来事を報告し、心の内を教祖にお伝えする。「もちろん、その場でお返事は頂けないが、不思議と心が

今年1月、ふと「毎月一度はおぢばに帰らせていただこう」と思い浮かんだ。「理由は正直わからない。でも、自然と思いついたのがおぢば帰りだった。いま思えば教祖年祭の旬を迎え、教祖がそのように働いてくださったのかもしれない。そう話すのは、森佑真さん(27歳・眞澄分教会ようぼく)。電車を乗り継ぎ、片道約2時間の道のりを、毎月欠かさずことなくおぢばへ帰っている。

本部礼拝場でおつとめを勤め、教祖殿で帰参のお礼を申し上げると、そのまま15分ほど「教祖に話しかける」という佑真さん。ひと月の出来事を報告し、心の内を教祖にお伝えする。「もちろん、その場でお返事は頂けないが、不思議と心が

毎月一度のおぢば帰りを心定め 眞澄分教会ようぼく・森 佑真さん



所属教会の6月の月次祭後、佑真さんは自宅の最寄り駅前に立っていた(写真)。少し緊張しつつも、心は勇んでいた。

スウーと軽くなる」という。そんな佑真さんは、所属教会の月次祭も欠かすことなく参拝し、祭典準備から片付けも率先して努める。「この信仰姿勢は、親々の仕込みのおかげかな」とはにかむ佑真さんには、新たな心定めがある。それは「自分にできるにをいかけ」だ。「若い力で年祭活動を盛り上げたい」。そんな思いを胸に秘めながら、新たな一歩を踏み出そうとしている。

TOPIC 3カ月の修養生活のお礼を込めて「修養科修了者研修」実施



修養科を修了した月の27日～29日にかけて、大教会で実施している「修養科修了者研修会」。3カ月間の修養生活のお礼を込めて、にをいがけに歩き、ひのきしんに励む。5月の修了者は、光武健太さん(須光)。実施期間が週末と重なったので、観光客の利用が多い「近鉄橿原神宮前駅」東出口前で路傍講演を実施。大教会の少年会員も共に歩いた。

心静めて習字のお稽古

5月23日の大教会夕づとめ終了後、食堂ホールを会場に「習字教室」が開催されました。講師は、由良野志津先生（肥陽分教会長）。大教会長様から小学生まで、幅広い年齢層が受講。習字の`いろは、`を由良野先生から丁寧に習いました。



初の全教野球大会本戦へ！



みなさん、岡大教会に野球チームがある事をご存じですか？その名も「アルパトロス」（谷川清彦監督）。全教野球大会（天理教布教部主催）本戦への出場を目指し、これまで奈良教区予選に出場してきました。

今回開催された教区予選では、初戦の中和大教会との対戦は7-2で快勝し、準決勝では敷島大教会に接戦の末3-2で勝利。決勝戦は、郡山大教会に4-0で完封勝利し、初となる本戦への`切符、`を手に入れました。

全教野球大会本戦は、8月26日から順次開催予定。応援よろしくお祈りします。そして、新入部員も大募集中です！！



ぜひ、友達登録してください！

天理教岡大教会
LINE 公式アカウント

様々な情報を配信します。
ぜひ友達登録してください！



「心の散歩道」リニューアル



にをいかけチラシとして、大教会布教部（森井道典部長）が発行している「心の散歩道」。このたび、サイズと内容を全面リニューアルしました。英語表記も加えられ、幅広く活用していただけます。ご希望は布教部まで。発行は、2カ月に一度となります。



▲ 6月10日までに6会場で開催された「岡結びの集い」。おつとめを勤め、互いに信仰を深めた。

婦人会岡支部

新たに「岡結びの集い」を開催 `系統、の垣根越え 互いの信仰を深める

担当の森川誠子委員は、「所属する教会が遠方であり、思うように月次祭に帰ることができない方も少なくない。行事としてだけでなく、『おつとめ』を通して垣根を越えた繋がりを強めたい。そして、いつも教祖を身近に感じられるよう、互いに声をかけ合いたい」と話す。

コロナ禍における「自粛」という名のものに、実動がままならなかった3年の年月。その間、「日々頂く御守護に感謝し、世の治まりを願い、勇んだ楽しい賑やかなおつとめを、心を合わせて勤めた」との思いが大きく募っていた。婦人会岡支部（吉田陽子支部長）では年祭活動一年目の今年、新たな取り組みとして「岡結びの集い」を企画。全9会場を準備し、すでに6会場で204人が参加した（6月23日現在）。「集い」開催の目的は、先述の募る思いと、親の思いに代わる成人の歩を進めるため。会場ごとにおつとめの勤め方やプログラムを独自に考え、婦人会岡支部からは委員と助員が出向。当日は、おつとめの後に「おさづけの取り次ぎ」や「交流行事」、「ねりあい」などの時間を設け、和やかで楽しい雰囲気の中でつとめられた。

10年の節目迎えた「関東おつとめ日」

関東近郊の教友が信仰を深め `ようぼくのネットワーク、`を強める重要な場

これまで関東近郊のようぼくの集いの場として心を寄せ合い、共に信仰を深めてきた「関東おつとめ日」。今回は49名が参加し、一手一つにおつとめ勤め、会食を実施しました。大教会からは吉田政彦役員が出向したほか、婦人会岡支部から吉田陽子支部長、森井幸子委員が出向しました。

